

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38 49 60	コロナ感染対策で希望に沿った外出や地域との交流等、外部との関わりが激減している。	制約の多い中、地域や馴染みの方との交流、季節を感じる工夫等、施設に籠らない生活を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・年間の外出計画を作成して季節や天候に合わせて、外に出る機会を柔軟に作る。 ・コロナ感染状況に応じて、意向に沿った面会や帰宅、地域交流機会を支援する。 ・季節に応じた施設環境の整備・行事を実施する。 ・コロナ感染状況に応じた地域散策、外の散歩を実施する。 	12ヶ月
2	33	入居者の大半が90歳を超えて、重度化している中でそれぞれの方に応じた終末期に十分な備えは出来ていない。	看取りの指針を基にして本人家族の意向に沿い、個別の心身状態、疾患を踏まえた終末期ケアにどのようなことが必要か検討して、関係者が支援方針を共有できるようにしていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的(3か月程度)に本人と家族の意向確認を実施、身体状態・病状について主治医に確認。意向に沿った医療支援方針と介護支援方針をすり合わせて関係者で共有していく。 ・介護職員が終末期ケアについて、学ぶ機会を作る。(学習会開催・研修参加) ・介護支援方針については、職員会議等で検討し、本人が安楽に、家族が不安なく臨めるように決定していく。 	12ヶ月
3	19	コロナ感染対策で本人と家族が直接、面会できる機会はなくお互いに繋がりを感じられず、不安を抱えて案じておられる。	お互いに顔や声を確認して話をしたり、様子を見て安心できるように支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・本人と家族の意見を伺い、必要な情報の発信をしていく。 ・オンライン面会を施設から促して実施していく。 ・家族が生活風景や個別の写真・動画を鑑賞できるようにしていく。 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。